

太陽光発電用 MC3 コネクタ/ケーブル接続専用ツール

太陽光発電用PVケーブルとコネクタを接続加工する為の専用工具で、MC3,MC4,Tyco, Huber & Shunerコネクタに対応しています。

専用のダイス型とロケータの合体で、簡易操作で高品質加工、しかもドイツGFE社の独自技術により一般的な締付力の約30%削減を達成しました。

Q1と**Q2**の併用で、設置現場でのケーブル加工が容易に可能になり、設置時間の短縮や設置コスト等の大幅な作業コストの削減が達成できます。

汎用クリンプツール Q1



Q1の特徴

- 超剛性クロム・バナジウムスチール製で長耐久性
- 2つの部品によるノンスリップ材料を使用
- ダイス型とロケータの交換で複数のコネクタに対応
- 専用の堅牢プラスチック収納ケース付
- ロケータにより、必ず正しい位置で容易に締付が可能になる



ダイス型					
コネクタタイプ	MC3	MC4	Tyco	Huber & Shuner	Huber & Shuner
メタルコード	HU000664	HU000662	HU000660	HU000692	HU000671
直径 (mm ²)	2.5 / 4.0 / 6.0	2.5 / 4.0 / 6.0	1.5 / 2.5 / 4.0 / 6.0	2.5 / 4.0	4.0 / 6.0

ロケータ			
タイプ	MC3	MC4	Tyco
メタルコード	HU000663	HU000661	HU000559



MC3アッセンブリーツール Q2



Q2の特徴

- Q1 でケーブルにターミナルを締付け後、MC3コネクタをマウントする
- 3種類の専用トリンプ（筒）で直径2.5～10mm²のケーブルを接続可能
- 小型軽量（325mm/460g）、耐衝撃性で設置現場や屋根の作業にも最適
- 簡易操作性で安全性設計

Q2でMC3コネクタマウント方法(例)



- ① Q1で締付けたケーブルとMCコネクタ（キャップ）を準備する。



- ② ケーブルサイズに合ったトリンプを選ぶ。



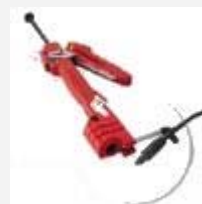
- ③ トリンプの中にMC3コネクタをしっかりと差込む。



- ④ トリンプに差込まれたコネクタを、本体のケーブル収納ホルダーに挿入する



- ⑤ トリンプをコネクタの中に完全に差込むまで、クランプを押す。その後、ケーブルを差込み、ケーブルホルダーで固定する



- ⑥ 抵抗感が無くなるまでクランプを押す。ケーブルホルダーを引抜いてMC3コネクタ付ケーブルを取り出すことができる。

製造元



ドイツ

日本総代理店

本 社
〒338-0001

大阪営業所
〒562-0041

Excel エクセル株式会社

埼玉県さいたま市中央区上落合3-4-15
TEL: 048 (857) 3541 FAX: 048 (857) 3530

大阪府箕面市桜5-20-22 コスモス102
TEL: 0727 (24) 3777 FAX: 0727 (24) 6685

product@excelinc.co.jp
www.excelinc.co.jp

販売代理店